

なしか がちゃん 行く!!



青葉区マスコット
なしかちゃん

青葉区には、自分たちの地域のために、頑張っている皆さんがたくさんいます。皆さんの日頃の地域活動は青葉区の宝物です。

そんな大切な地域の活動を紹介する情報紙を発行しています。いろんな地域の宝物をなしかちゃんが探しにいきます。

地域には**宝物**がいっぱい。

AOBA-KU



市ヶ尾地区、美しが丘地区 編

市ヶ尾地区の取組

住民みんなで連携し合って 住み良いまちに



交通の便が良く自然が豊かな土地柄に引かれて、地域に移り住む方が増えてきました。

しかし、住民が多くなるにつれて、お互いの連帯感も希薄になりがちです。そこで、少しでも住民みんながお互いに笑顔で挨拶を交わせるまちにしようと、地域に住む子どもたちにもいろいろな行事に参加してもらったり、町内会への加入促進キャンペーンを実施するなど頑張っています。

また、町内会だよりや壁新聞の発行を通じて町内会の活動や諸行事の紹介などにも力を入れており、住み良いまちづくりの実現に取り組んでいます。



子どもが描いたポスターを通して 地域への愛着を啓発

「きれいなまち」「なかよしのまち」「許すな犯罪」「交通安全」をテーマに、まちに住む保育園児、小学生、中学生、そして子ども会に属する子どもたち120人が夏休みを利用してポスターを描きました。力作ぞろいのポスターに大人たちも感心しきり。ポスターの作成を通じて、地域の子もたちは、ますますこの地域への愛着を深めたようです。

9月30日(月)～10月4日(金)の1週間、区役所1階の区民ホールで「市ヶ尾のまちの子どもたちが願いをこめて描いたポスター展」を開催したほか、地域の小・中学校や、地元町内会館にも展示され、たくさんの人たちに子どもたちの思いを届けることができました。



※元気な地域づくり推進事業

今回紹介した市ヶ尾地区は、元気な地域づくり推進事業に取り組んでいます。自治会町内会等の地域の団体が集まり、地域の課題解決を図り、住み続けたい地域を目指して、地域と行政が連携して行っている事業です。

美しが丘地区の取組

まちなか相談室

美しが丘地区では、高齢者や子育て世代をはじめ、「地域の皆様が安心して自分らしく暮らせるまち」をテーマに、「人と人」をつなぐ拠点として、「まちなか相談室」を運営しています。平成23年10月17日にオープンし、2周年を迎えました。

地域の皆様のより身近な「まちなか相談室」として、困ったときのご相談を受けたり、地域の情報を提供しています。開館日は、水・木・金曜日の10時～16時です。地域の皆さんが気軽に立ち寄り、ほっと安心できる「まちなか相談室」です。

青葉かがやく生き生きプラン 美しが丘地区の目標

- ★誰もが住みやすい安心安全のまちづくり!
- ★欲しい情報が手に入り、いきいき暮らせるまち!
- ★地域ぐるみで子どもを育てよう!
- ★高齢者が安心して自分らしく暮らせるまち!



まちなか相談室
スタッフからのメッセージ

是非一度のぞいて
みてください。
この街のいろいろな
お話ができます。



まちなか相談室 美しが丘ボランティアセンター

【開館日】※祝日は休館
水・木・金

【開館時間】
10:00～16:00

☎045-513-3999

Email uv1017@u01.itscom.net

URL <http://www.machinakasoudan.com/>

美しが丘公園



詳しくは
ホームページを
チェック!

第19回 青葉区社会福祉大会

「青葉かがやく生き生きプラン」事例発表会 を開催します。

日時 平成26年1月29日(水) 13:30～16:00

※事前申込は不要です。直接会場にお越しください!

場所 青葉公会堂

内容

第1部 青葉区社会福祉大会「社会福祉功労者表彰式」

イベント 『高校生からのメッセージ
～被災地での体験から～』

岩手県での復興支援活動を報告
します。そして、「今、私たちにできる
こと」を考えました。「区民の皆さん
と一緒にできること」を発表します。



第2部 事例発表会 市ヶ尾地区・恩田地区の取組を紹介します。

青葉かがやく 生き生きプランとは… (第2期地域福祉保健計画)

計画期間
平成22年度～平成27年度

お互いの顔が見え、支えあい安心して暮らせるようなまちをつくるために、地域の皆さんと意見交換し、作った計画が「青葉かがやく生き生きプラン」です。青葉区は、15の地区連合エリアを身近な地域単位として、地区別計画を策定し、取り組んでいます。

地域で
活躍している
皆さんを
紹介します！

保健活動推進員

保健活動推進員は、地域における健康づくりの推進役として、自らが楽しく健康づくりに取り組むとともに、地域住民の健康づくりを支援し、健康づくりに取り組みやすい環境づくりを行っています。自治会・町内会の推薦を受けて、横浜市長から委嘱されます。任期は2年です。

青葉区では、約300人が活動しています。

地域ケアプラザや公園で「体操教室」の開催や「ウォーキング」、11月3日の健康フェスティバルや各地域のイベントでの「健康チェック」を実施しています。

どんな活動をしているの？

地域の皆さんの健康づくりを
応援しています！



体操教室や
ウォーキングを
しています。



※活動は各地域によって異なります。



11月3日の健康フェスティバルで、「血管年齢測定」「足指力測定」等、健康チェックを実施しました。



「毎日歩こう！ウォーキング青葉」
ウォーキングマップあります。

青葉区保健活動推進員会が大学と連携して作成したウォーキングマップは16コースあり、区役所で配布しています。青葉区ホームページにも掲載していますので、ダウンロードできます。

<http://www.city.yokohama.lg.jp/aoba/00life/07health/walking.html>

町ぐるみ健康づくり教室の予定は広報よこはま青葉区版をチェックしてください。

保健活動推進員に関するお問合せ：福祉保健課運営企画係 ☎045-978-2433